



■病院の概要

令和5年12月1日現在

医師数：102人
 病床数：410床（一般410床）
 外来患者数：976.1人/日（令和4年度実績）
 入院患者数：295.5人/日（令和4年度実績）
 待遇：1年目355千円/月（諸手当有）
 2年目405千円/月（諸手当有）

指導医数 41 人	研修医数 4 人	救急搬送患者数 3586 人 (令和4年度実績)	手術件数 6268 件 (令和4年度実績)
---------------------	--------------------	---------------------------------------	------------------------------------

■初期臨床研修プログラムの一例

1年目では急性期病院としての特色を生かし、内科分野の幅広い研修と救急・麻酔科での研修を中心に、プライマリ・ケアに必要な基本的な知識や技術の習得を目的とします。2年目では必修としている研修のほかは、全診療科から自由に研修科を選択することができ、研修医自身が将来の専門性を見据えた効果的な研修の組み合わせを自主的に行えます。

1年目	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
	内科系診療科						救急・麻酔部門			一般外来	外科	小児科	産婦人科
2年目	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
	精神科	地域医療	自由選択										

4月 3月

■院長からのメッセージ

当院の診療の2本柱は「がん診療」と「救急医療」です。高度で先進的な医療を行う診療科や検査機器・治療機器を備えておりますが、がん診療も救急医療も単科で行うことができるものではありません。総合病院として多くの診療科が協働して1つの疾患ではなく、1人の患者として診療しております。医療職としての基本を学びながら、患者・家族はもちろん医師や多職種先輩・同僚から信頼される職業人となることを目指してさらに将来の専門領域を見据えながら、ワークライフバランスを考えた生活をおくりながら、そんな日常を当院で一緒に過ごしてみませんか。



院長 磯部 宏



代謝内分沁内科部長
臨床研修管理委員長
渡部 拓

■研修責任者からのメッセージ

大都市の急性期病院ならではの豊富な症例を経験でき、多くの診療科目から研修科を選択できるのが当院の特徴です。1年次の内科や救急・麻酔科の研修で基礎力を養い、その他の期間は必修科を含めて全診療科から自分で研修科目を組み合わせることができます。熱心な指導医のもとで充実した研修に励めることに加えて、様々な研修会や講習会が準備されています。医学生さんの皆さん、当院の研修で最初のステップを踏み出しませんか？

■研修医からのメッセージ

当院は札幌平岸に位置し、地域住民の健康はもちろんのこと、二次救急指定病院として年間3000台を超える救急車を受け入れています。選択可能な診療科も内科系・外科系・マイナー科も揃っており、個々のニーズに沿ったメリハリのある研修プログラムを組み合わせることが可能です。また、現在のコロナ禍の中でも多くの症例を経験でき、上級医の先生方の指導の下、日々充実した研修を送ることが出来ます。また、日々のレクチャーに加え、症例発表会や地方会・学会発表の機会もあります。どの上級医の先生方も優しく手厚い指導をして下さるおかげで充実した楽しい初期研修を送れています。機会があれば是非当院に見学に来て頂き、実際の雰囲気を感じて頂ければと思います。



1年目研修医
三谷 哲史

■連絡先

ADDRESS
〒062-0931 札幌市豊平区平岸1条6丁目3-40
 PHONE
011-822-1811
 担当部署
KKR札幌医療センター臨床研修センター
 E-MAIL
kensyu@kk-smc.com
 URL
https://smc.kkr.or.jp/

■専門研修プログラム（基：基幹施設、連：連携施設）

基	連	領域	基	連	領域	基	連	領域
●	●	内科		●	眼科			臨床検査
	●	小児科		●	耳鼻咽喉科			救急科
	●	皮膚科		●	泌尿器科			形成外科
		精神科		●	脳神経外科			リハビリテーション科
	●	外科		●	放射線科			総合診療
	●	整形外科		●	麻酔科			
	●	産婦人科		●	病理			